**災害公営住宅への転居期研修Ⅱ－２**

～　転居期の住民心理の理解と具体的なコミュニケーション方法　～

【趣旨】

応急仮設住宅や借り上げ賃貸住宅（みなし仮設住宅）から災害公営住宅への転居が本格化するにあたり、転居に伴う新たな人間関係の育み方や転居する住民、仮設に残る住民の心理を理解し、コミュニケーション方法を学ぶ。

1．開催日程

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日 | **平成27年8月10日（月）** |
| 開催場所 | 気仙沼保健福祉事務所　2階　大会議室 |
| 住所 | 気仙沼市東新城3丁目3-3 |
| 申込締切 | 平成27年7月31日（金） |

**気仙沼会場**

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日 | **平成27年8月11日（火）** |
| 開催場所 | 河北総合センター　ビッグバン 1階　つどいの部屋 |
| 住所 | 石巻市成田小塚裏畑54 |
| 申込締切 | 平成27年7月31日（金） |

**石巻会場①**

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日 | **平成27年9月7日（月）** |
| 開催場所 | 石巻商工会議所　3階　会議室 |
| 住所 | 石巻市立町1丁目5-17 |
| 申込締切 | 平成27年8月28日（金） |

**石巻会場②**

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日 | **平成27年9月8日（火）** |
| 開催場所 | 仙台法務局　名取出張所　2階　会議室  ※お車でお越しの場合は文化会館の駐車場をご利用ください。 |
| 住所 | **名取市増田字柳田570-2** |
| 申込締切 | 平成27年8月28日（金） |

**名取会場**

2．主　　催　 宮城県 / 宮城県サポートセンター支援事務所

3．運　　営　 特定非営利活動法人　全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）

4．受講対象　 サポートセンター職員や生活支援相談員、仮設住宅連絡員、絆支援員、復興支援員などの被災者の生活支援に従事する職員、県・市町村職員、社会福祉協議会職員、地域包括支援センター職員、民生・児童委員、仮設住宅（みなし仮設・広域避難者等含む）支援に従事するNPOスタッフ等

5．受講定員　 **60人**

※　定員以上の申し込みをいただいた場合は、申し訳ございませんが、

a.サポートセンター職員

b.生活支援相談員等

c.被災者支援業務で雇用された方

上記の方を優先させていただきます。ご了承ください。

6．受講料　　　**無料**

7．参加申込　別紙参加申込書にご記入のうえ、FAXまたはメールにてお申し込みください。

お申し込み確認後、事務局より「受講決定通知書」を送付いたします。メールでお申し込みの際は、件名に**『【受講申込】宮城県　災害公営住宅への転居期研修Ⅱ-2』**とご記入をお願いします。

8．**災害公営住宅への転居期研修　これから開催予定の研修内容**

【災害公営住宅への転居期研修Ⅱ- 1】

**～住民力を高め、地域をつなぐ**

**「支え・合い」の作り方実践研修～**

〈日程〉①7/22石巻中央公民館

②7/23 河北総合センター ビックバン

〈講師〉酒井 保（ご近所福祉クリエーター）

〈内容〉・明日を創る・未来を築く

・『空想福祉』から生まれる最強の課題解決策！

【災害公営住宅への転居期研修Ⅱ- 2】

**～転居期の住民心理の理解と**

**具体的なコミュニケーション方法～**

（研修の詳細は本要綱を参照）

【災害公営住宅への転居期研修Ⅰ】

**～仮設住宅内での自治活動の停滞と**

**統廃合への対応策～**

〈日程〉9/28-29気仙沼市保健福祉事務所

〈講師〉本間和也（長岡市社会福祉協議会）

岩城和志（淡路市社会福祉協議会）

宮城県内社会福祉協議会職員

〈内容〉・災害公営住宅への転居と支援の方法

・地域で受け入れ態勢をつくる支援の方法

・住民の見守り・支え合いを進める支援と実際

・中越地震から学ぶ

～「中山間地域での復興支援のあり方」～

9．講師プロフィール（災害公営住宅への転居期研修Ⅱ-2）

**永坂　美晴　氏**

明石市望海在宅介護支援センター　センター長

1995（平成7）年の阪神淡路大震災の折、仮設住宅担当として被災者支援に従事。

当初よりこの地区担当の望海在宅介護支援センターの職員として個別の相談で地域を走りまわる。もう一方で、地域の課題をわかりやすく住民に伝えるための手法として望海地区独自の住民主体の「地域劇」を2000（平成12）年から実施し現在に至る。

2011（平成23）年の東日本大震災発生の際、ボランティアとして被災現場支援に従事する。平成23年度より開始された宮城県被災者支援従事者研修事業・岩手県高齢者等サポート拠点職員等研修事業で講師を多く務め、現場の言葉で自身の経験を交えながら伝えることを常に心掛けている。地域住民と保健医療福祉のつなぎ役として現在も奔走中。

|  |
| --- |
| 10．プログラム(災害公営住宅への転居期研修Ⅱ-2) |

【講義と演習】

|  |  |
| --- | --- |
| 時　間 | 内　容 |
| 09:30～09:40 | 開会・あいさつ・オリエンテーション |
| 1限目  09:40～12:30 | 転居期の住民心理の理解と具体的なコミュニケーション方法　Ⅰ |
| 2限目  13:30～16:00 | 転居期の住民心理の理解と具体的なコミュニケーション方法　Ⅱ |
| 16:00～16:30 | まとめ　ふりかえり |

※1．演習等のプログラムにおいては、休憩を適時とらせていただきます。

※2．時間配分については、若干変更する場合がありますのでご了承ください。

【お申し込み・お問い合わせ先】

**特定非営利活動法人　全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）**

（担当：若井、佐藤）

住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階

TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com

※メールでお申し込みの際は、件名に『【受講申込】宮城県　災害公営住宅への転居期研修Ⅱ-2』と

ご記入をお願いします。